

## 当事者団体連絡会の報告

(令和5年1月～令和5年4月)

### 1 開催日

令和5年1月12日、2月9日、3月9日、4月13日

### 2 内容

#### (1) 部会等の報告

#### (2) 令和4年度第3回地域自立支援協議会振り返り

- 資料はわかり易くなった。
- 進行もスムーズでわかり易かった。
- 委員の体験発表が良かった。勇気づけられた。
- 事前質問で資料2-1,2-2,2-3の感想に深い意味が感じられた。

#### (3) お知らせと情報交換

- 各団体とも講演会・研修会・交流会などの行事を実施しています。
- インフォーマル事例について
  - ・入所施設やグループホームからの帰宅時に身体介護等の居宅介護サービスが利用できない。
  - ・ショートステイ利用中の通院介護が利用できない。
  - ・愛知県医療療育総合センターと他の病院との転院等医療連携が難しい。
  - ・「かたつむりの里」のような精神障がいのある当事者の居場所があるといい。
  - ・精神障がいのある子を持つ親のレスパイト・情報交換ができるような居場所があるとよい。

#### (4) 課 題

- 精神部会の立ち上げを当事者団体連絡会から要望する。
  - ・精神疾患に対する社会的偏見が強く、結果として当事者はひきこもり親が全てを抱え込む傾向にある。春日井市の精神福祉手帳を持つ3,300人の中で1%の「むつみ会」でも困難な課題のある個別ケースを多くの家族が抱え込んで前に進めない春日井市全体では相当数の家族が問題を抱えていると想定します。
  - 精神部会を立ち上げ問題点の深堀と対策を要望します。
- 地域生活支援拠点の検討の強化
  - ・グループホームから通所施設への送迎
  - ・グループホームは春日井市の東部にあるが中央部や西部にもあるとよい。
- 医療的ケア対応のGHが春日井市内にできると将来的に安心。